

第2回 坂城町商工会

小規模事業者景気動向調査（2019年7-9月期）

調査時点：2019年10月8、16日

調査方法：対面による記入方法

調査対象事業者：坂城町内小規模事業者19社

	調査事業者数
製造業	3
建設業	12
卸売業	0
小売業	1
サービス業	0
飲食業	3
合計	19

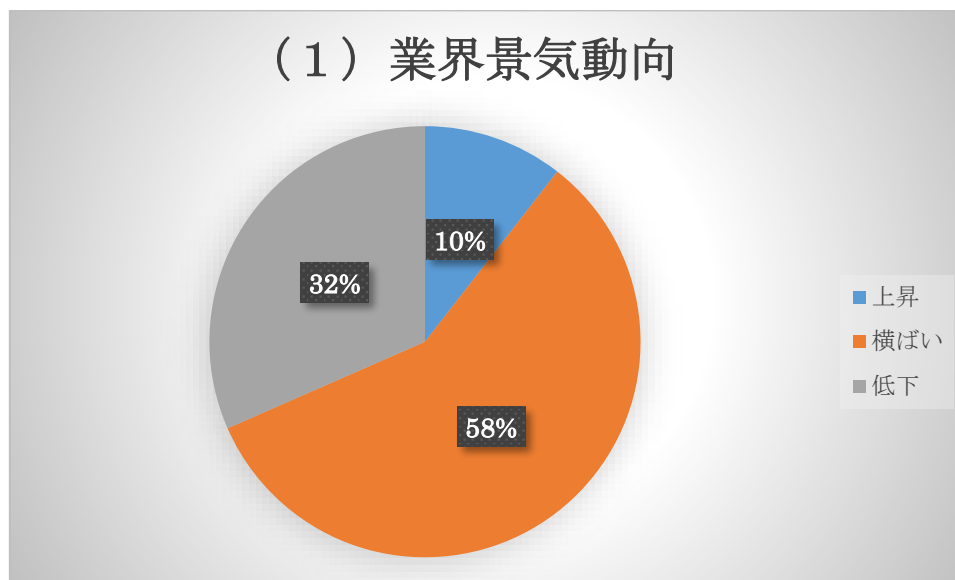
1 結果概要

2019年7月-9月期と、前年同期である2018年7月-9月期を比較して各項目を、良い・横ばい・悪い等の3段階で回答。

【(1) 業界景気動向】、【(2) 自社の業況】、【(3) 売上・生産額】、【(4) 利益・採算面】、【(6) 設備投資】の5つの項目において、「悪い」の回答が「良い」の回答を上回っており、景気後退が深刻化している。また、【(7) 雇用状況】は「過剰」の回答が0%に対して、「不足」の回答が32%と人手不足が顕著化している。一方で【(5) 資金繰り】のみが唯一悪化を好転が上回っている。

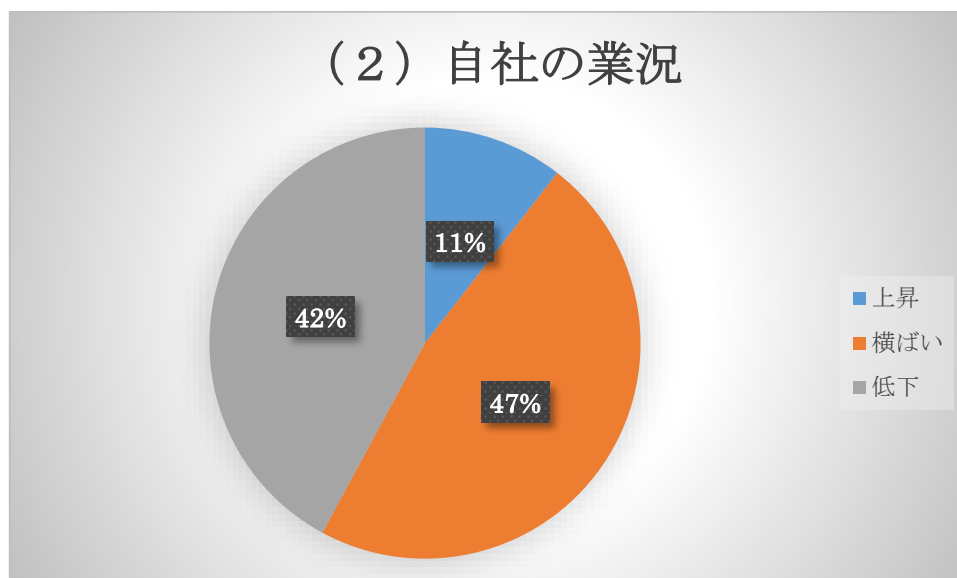
2 調査結果

(1) 貴業界の景気動向 回答構成比 (前年同期比較)



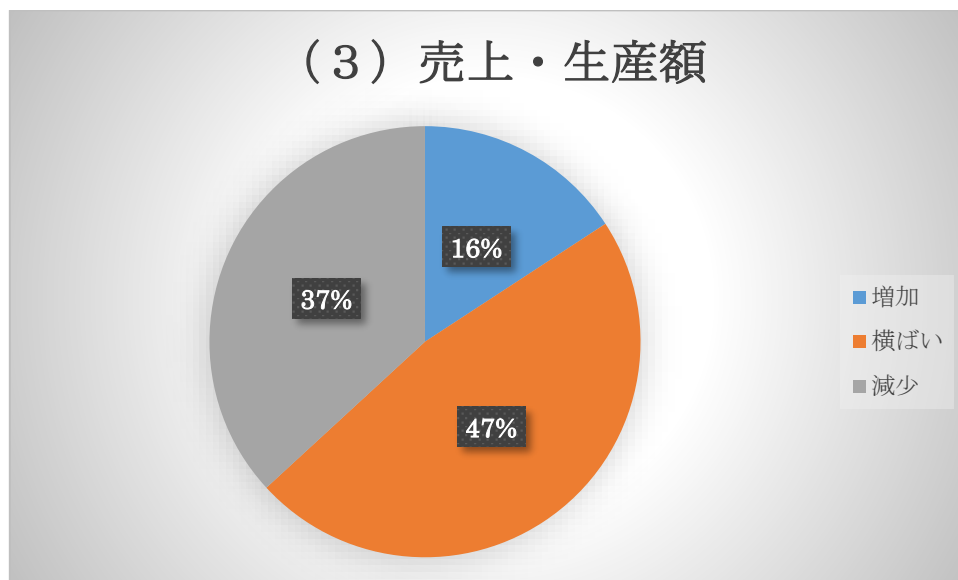
上昇	横ばい	低下
10%	58%	32%

(2) 自社業況 回答構成比 (前年同期比較)



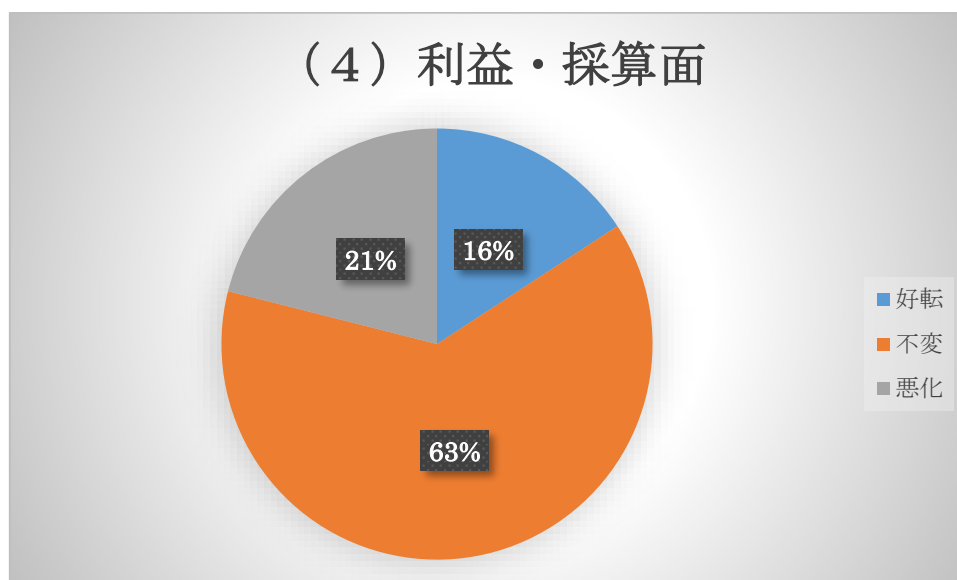
上昇	横ばい	低下
11%	47%	42%

(3) 売上・生産額 回答構成比 (前年同期比較)



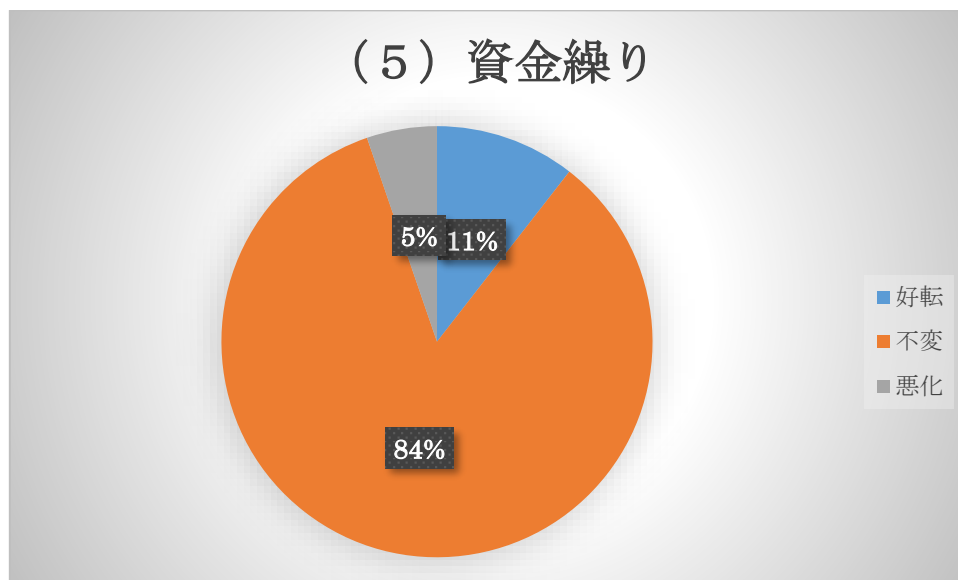
増加	横ばい	減少
16%	47%	37%

(4) 利益・採算面 回答構成比 (前年同期比較)



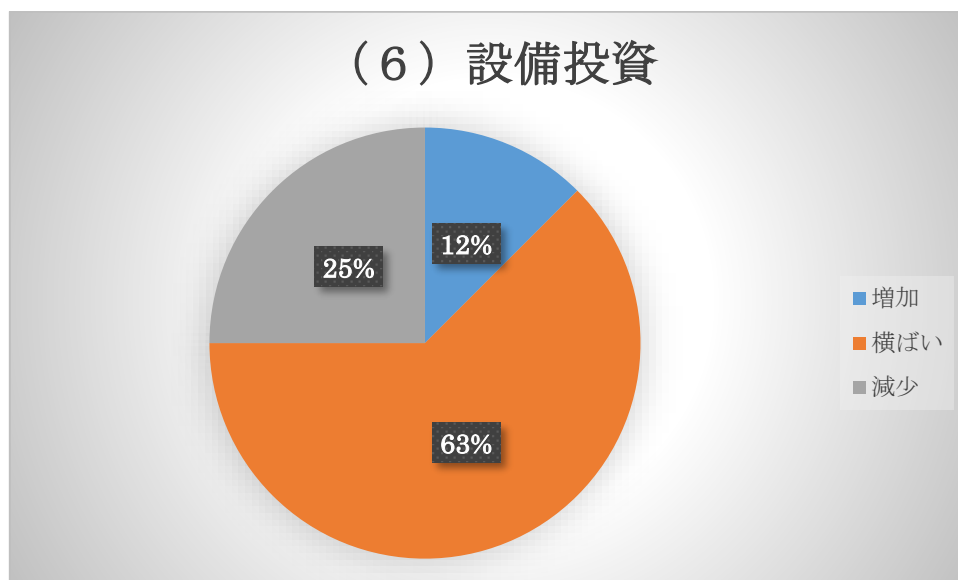
好転	不変	悪化
16%	63%	21%

(5) 資金繰り 回答構成比 (前年同期比較)



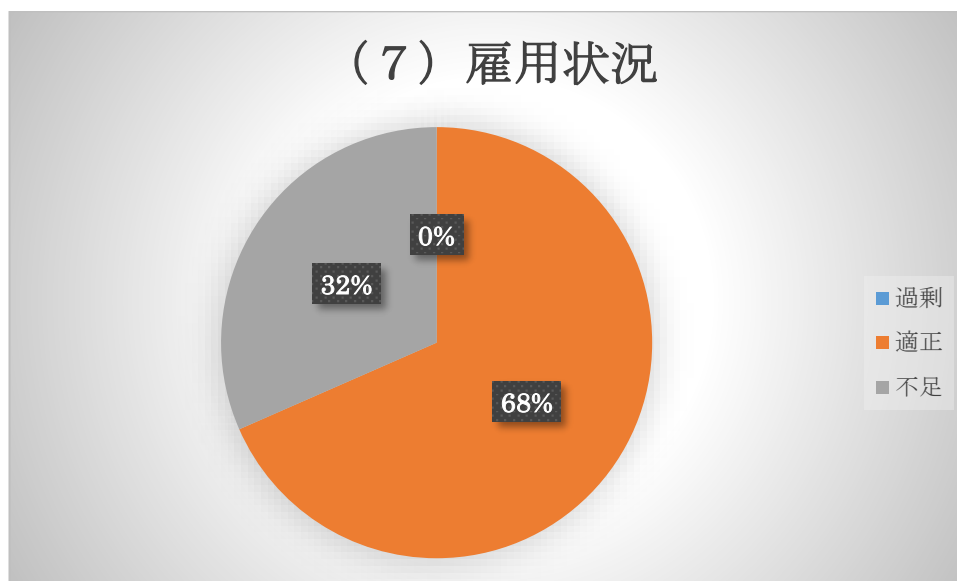
好転	不変	悪化
11%	84%	5%

(6) 設備投資 回答構成比 (前年同期比較)



増加	横ばい	減少
12%	63%	25%

(7) 雇用状況 回答構成比 (前年同期比較)



過剰	適正	不足
0%	68%	32%

経営上の問題点

今期直面している経営上の問題点 (回答数)		
1位	2位	3位
売上高、生産額、工事高の伸び悩み	原材料高	従業員の確保難

調査対象企業のコメント

- ・3月過ぎから売上額が激しく減少し、今後も増加する様子がない。(製造業)
- ・消費税値上げで、住宅建築・リフォームが、前の消費税値上がり時より伸びなかった。(建設業)
- ・後半、業界全体が生産停滞している。中国、海外向けが激減。昨年需要120%であったため、比較が難しい。(製造業)
- ・外国人を雇っている会社が増えている。(建設業)
- ・プレハブメーカーの工事単価が低く、在来工法の仕事をしているが工事単価にも影

響を与え、安くなりつつある。在来工法は技術を要求されることが多く手間がかかる為、利益が落ちる。(建設業)

- ・製品単価は安いまま、時給単価は年々上がる。(製造業)